

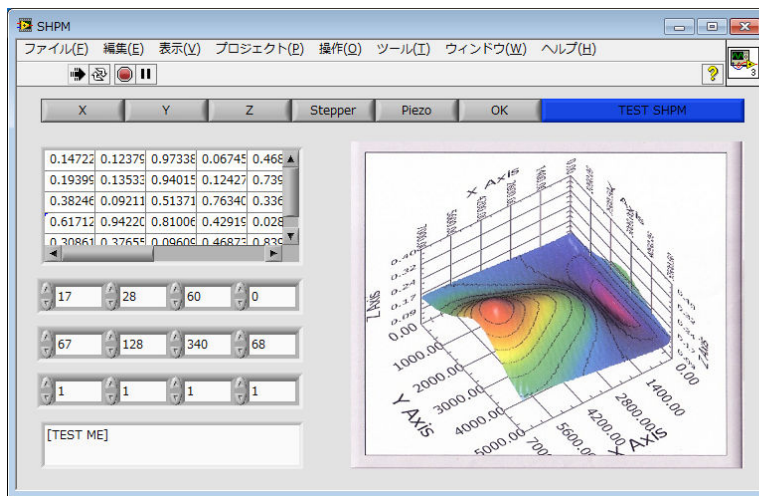
アプリケーション事例紹介

走査型ホール素子による磁場特性測定

磁性体の表面磁気分布を測定する走査型ホール素子測定装置を制御するプログラムです。装置は磁場の分布を立体的に測定する為、3軸ステージに取り付けられたホール素子が磁性体表面をミクロン精度で走査します。プログラムは走査した各位置の磁場を測定、プログラム画面に3Dプロットで表示します。

システム全体概略

- ステージを駆動する為のステッピングモーター、 piezoアクチュエーターを3軸制御します。
- 位置情報に同期して AD ボードにて磁場を測定します。
- アナログ出力ボードを使用して磁界印加の為の電源を制御します。
- 測定した磁場分布の状況を3Dグラフにて表示、データの保存を行います。



試験機メーカー様が開発した測定装置に付帯するプログラムとなります。RS-232C、GPIB、USB、TCP/IP 等のインターフェースを介して試験機を制御するとともに、搭載されている計測機器を同期制御致します。

費用

プログラム作成費用のみ 約80万円程度
お客様のご要求に基づくカスタマイズ対応製品です。

計測制御のシステムインテグレーター 計測制御用 Windows プログラムの受託開発

お問い合わせは・・・



株式会社エレクトロニカ

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台 2-11-1-504

TEL 042-754-0606 FAX 042-758-0177

<http://www.elk.co.jp>

www.ELK.co.jp